おおさかふみんネット生涯学習広域講座
三島ブロック（吹田市・高槻市・茨木市・摂津市・島本町）
我が町再発見パート１０

悠久の三島

～歴史の息吹を感じる

受講料無料
定員一三〇名
申込多数の場合抽選

第1回

２６年　１月３１日（金）14:00～15:30
島本町ふれあいセンター　第四学習室

会津藩の京都防衛構想と島本周辺

講師：馬部　隆弘（長岡京市生涯学習課）

第2回

２６年　２月　７日（金）14:00～15:30
吹田市立岸部市民センター

交通の２０世紀-吹田操車場と名神高速の歴史

講師：五月女　賢司（吹田市立博物館学芸員）

第3回

２６年　２月１４日（金）14:00～15:30
茨木市立生涯学習センター

茨木城主中川清秀と中川氏

講師：清水　邦彦（茨木市立文化財資料館学芸員）

第4回

２６年　２月２１日（金）10:30～12:00
※第４回のみ開催時間が違います
高槻市今城塚古代歴史館　２階映像研修室

山陽道からみる三島・高槻の歴史

講師：西村　恵祥（高槻市文化財課　文化財専門員）

第5回

２６年　２月２８日（金）14:00～15:30
摂津市立コミュニティプラザ

伊能忠敬の測量事業と淀川・神崎川

講師：片山　早紀（摂津市史編さん担当嘱託員）

おおさかふみんネットとは

大阪府と府内市町村が実施する生涯学習連携事業（広域講座）のことです。府内を８ブロックに分け、ブロックごとに各自治体が公開講座や見学会などを行っています。どなたでも、どのブロックの事業にも参加申し込みができます。

■ふみんネットに関するお問い合わせは、
大阪府　文化課（Tel　06-6210-9323）へ。

■ふみんネットの各ブロックの事業は
大阪府　文化課ホームページ
http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/osakafumin.html
の講座情報をご覧ください。

申込方法

往復ハガキに、住所、氏名（フリガナ）・電話番号・返信用宛先を明記の上、平成 26 年 1 月 17 日（金）〔消印有効〕までに、下記のいずれかの担当窓口「ふみんネット係」へお申込みください（１枚で５回受講できます）。

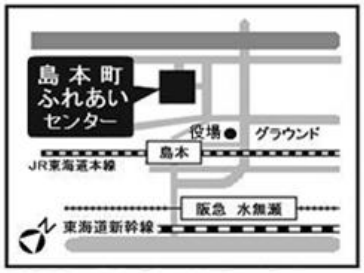
〒618-0022 三島郡島本町桜井3-4-1 島本町教育委員会 生涯学習課 TEL　075-961-1011	〒564-8550 吹田市泉町1-3-40 吹田市教育委員会 生涯学習課 TEL　06-6384-1271	〒567-0028 茨木市畑田町1-43 茨木市立生涯学習 センター TEL　072-624-8182	〒569-8501 高槻市桃園町2-1 高槻市教育委員会 地域教育青少年課 TEL　072-674-7654	〒566-8555 摂津市三島1丁目1-1 摂津市教育委員会 生涯学習課 TEL　06-6383-1111

２６年１月３１日（金）14:00～15:30／島本町ふれあいセンター 第四学習室

会津藩の京都防衛構想と島本周辺

講師：馬部　隆弘（長岡京市生涯学習課）

幕末の動乱期に、会津藩主・松平容保は京都守護職に就任します。淀川両岸に天王山と男山が迫る地域は、京都を守る要衝の地であったため、会津藩はここの警備にも積極的に関わりました。その計画と実態について紹介するとともに、このとき島本に造られたといわれる「高浜台場」の虚像と実像にも迫ります。



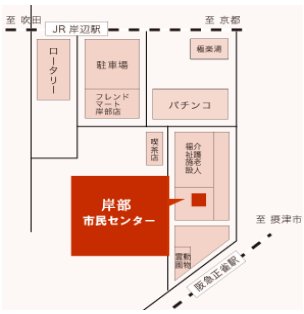
島本町桜井 3-4-1　○JR 島本駅から北へ約 700m
○阪急水無瀬駅から北西へ約 1.5km
○阪急バス若山台行き島本町役場前下車西へ約 300m

２６年２月７日（金）14:00～15:30／吹田市立岸部市民センター

交通の２０世紀-吹田操車場と名神高速の歴史

講師：五月女　賢司（吹田市立博物館学芸員）

ともに２０世紀に建設された吹田操車場と名神高速。貨物輸送の世界において、それぞれどのような役割を果たしてきたのでしょうか。また、地元にとってそれらはどのような存在だったのでしょうか。これら２つが貨物輸送の拠点として存在してきた２０世紀という発展と試練の時代を、近代産業の発達や当時の社会状況、そして、たくましく生きた人々の足跡をたどることで振り返ります。



吹田市岸部南 1-4-8　○JR 岸部駅から南東へ徒歩 5 分
○阪急正雀駅から北へ徒歩 2 分

２６年２月１４日（金）14:00～15:30／茨木市立生涯学習センター3 階 302・303

茨木城主中川清秀と中川氏

講師：清水　邦彦（茨木市立文化財資料館学芸員）

茨木城主となる中川清秀の生涯を文献資料や絵図でお話しするとともに、彼の次男である秀成が入城し治めた大分県・岡藩にも触れ、茨木市と大分県の竹田市との歴史的つながりなどをご紹介します。なお、両都市は平成２５年１１月に歴史文化姉妹都市提携を結びました。茨木市立文化財資料館にて平成２６年１月中旬～３月中旬にかけ同名の企画展を開催する予定です。

茨木市畑田町 1-43
○JR 茨木駅から北へ約 1.5km（バスで約 10 分）
○阪急茨木市駅から北西へ約2km（バスで約 20 分）

２６年２月２１日(金)10:30～12:00／高槻市立今城塚古代歴史館　２階映像研修室

山陽道からみる三島・高槻の歴史

講師：西村　恵祥（高槻市文化財課　文化財専門員）

日本には多くの街道があり、そのルートやエリアを訪ねると、様々な歴史や文化に触れることができます。律令時代の三島には、都と九州の大宰府を結ぶ古代道路「山陽道」が横切っていました。この道路は、当時最も重要な幹線道路として位置づけられ、多くの人物、情報や物資が往来していました。今回の講座では「山陽道」に着目し、三島・高槻の歴史についてたどってみます。

※第4回のみ開催時間が違います。ご注意ください。

高槻市郡家新町 48-8　○JR 摂津富田駅もしくは
阪急富田駅から北西へ徒歩約 30 分(バスで約 15 分)。

２６年２月２８日（金）14:00～15:30/摂津市立コミュニティプラザ　コンベンションホール

伊能忠敬の測量事業と淀川・神崎川

講師：片山　早紀（摂津市史編さん担当嘱託員）

江戸時代に『大日本沿海輿地全図』を作製したことで知られる伊能忠敬測量隊の旅は全１０回にわたりますが、そのうちの第５次測量（文化２年・同３年）は紀伊半島から瀬戸内海・中国地方をめぐるもので、琵琶湖や主要河川の測量も行われました。今回の講座では、淀川・神崎川沿岸の村々を中心に、測量隊を迎え入れることになった地域の様子について当時の史料から紹介していきます。

摂津市南千里丘 5-35　○阪急摂津市駅前徒歩1分
○JR千里丘駅徒歩 10 分